



大井第一小学校

同窓会 会報25号

発行責任者 大野 正恒

令和5年7月

第15回 同窓生の集い

日時：令和5年10月15日(日)11時～15時

会場：大井第一小学校1階 多目的室

※中止の場合は、
ホームページにてお知らせいたします。

大一庭園・大一ガーデン

校長 吉川 信次



このたび、藤森克彦校長の後任として品川区立第三日野小学校からまいりました吉川信次と申します。同窓会の皆様が築かれた輝かしい伝統と素晴らしい校風に満ちあふれた大井第一小学校に勤務できることを大変光栄に思っております。

私が着任した日に正面玄関を通ると、色鮮やかなチューリップや菜の花、さと桜が咲き誇っていました。特に目を惹いたのが校章を形どったマーガレットの花です。いつから、どのような経緯でこの素晴らしい大一庭園、大一ガーデンが作られたのか職員に聞いてみました。4年前の校長、事務さん、用務さんで相談をし、来校する方々に季節感を感じてもらおうと現在のように整備されたということでした。うっそうと茂った木々を整えたり、子どもたちがより近くで花を観賞できるようににタイルを敷き詰めたりしました。校章の形に花を植えるには何倍もの苦勞があり、それを維持するにも日常的に手入れが必要そうです。大井第一小学校をよりよい学校にし

たいという思いが正面玄関にある庭園、ガーデンから感じ取ることができきます。今ではチューリップの栽培を委員会の子どもたちが行うことで、より愛着のある大一ガーデンになっています。また毎日、花の校章を目にすることで愛校心もより育まれています。学校の伝統を引き継いでいくということは「よりよい学校づくり」を目指して改善していくということですので。子どもたちにとっても地域の同窓の方々にとっても、いつまでも「よきふるさと」であるよう、教職員一丸となって精一杯努力してまいります。

大井第一小に着任して

副校長 藤原 美香



このたび、品川区立山中小学校より参りました、藤原美香と申します。杉浦紀彦副校長とともに、大一小を支える職責を担うことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

私は、長崎出身で、平成10年に東京都に採用されてからは、江東区、北区、港区、足立区で勤務し、品川区では山中小に続き、2校目になります。大一小に異動が決まってから、

148年の輝かしい伝統をもち、同窓生、地域の方の信頼や期待を集める大一小に勤務することの重みを感じ、この地域の方たちとともに子どもたちを育てていける喜びや楽しみを感じております。子どもたちが健やかに成長できるように努めていきたいと思っております。

四月六日の始業式では、2年生から6年生の児童が登校しました。児童は、元氣な挨拶とともに始業式会場である校庭に進むと、すつと静かになり、しっかりとした立ち姿で式の開始を待っていました。人の話を静かに聞く場をわきまえた行動ができていました。その後行われた入学式では、一年生が立派な態度で式に参列しました。大一小の良き伝統は、確実に引き継がれていくものと感じております。

私が初日に勤務した際、辞令交付式から自転車に戻ってきたときのことで。重い門を開けながら自転車を入れるのを手こずっていると、中にいた低学年児童がすつと扉を開けてくれました。「ありがとう。助かったよ。」と言い、温かな気持ちになりました。困っている人に優しい行動を実行できる子どもたちが育っている。大一小の素敵な校風を私も大切にしていきたいと思えました。これまでの伝統に加え、大一小が更なる進化を遂げられるよう全力で職務に努めてまいります。

地域の課題解決に向けた 6年プロジェクト学習

副校長 杉浦 紀彦

現代はVUCA（ブーカ Volatility 不安定さ、Uncertainty 不確さ、Complexity 複雑性、Ambiguity 曖昧性）の時代と言われています。「先行きの見えない世界を生き抜くために必要な力をどう育てるか？」という問いに対して、「学習指導要領（本区は「品川区立学校教育要領」）では「主体的・対話的で深い学び」を通して育成することが謳われ、本校は令和2・3年度の2年間、「思考力の育成」をテーマに研究を行いました。既存の知識を丸ごと覚え、テストで出力するだけでは解決できない、答えが一つに決まらない問題解決の場面を意図的に設定し、これまでに身に付けた知識や学び方を活用して問題を解決していく学習を継続的に行ってきました。そして今年度は、6年生がこれまでに各教科で学んだことを生かして地域の課題に向かい合い、最終的には社会に向けて発信する「プロジェクト学習」を計画し、およそ半年間かけて取り組みました。

今回のテーマは、「大森貝塚遺跡庭園の来園者を増やすためにはどうしたらよいか？」です。日本考古学発祥の地と言われる国指定史跡大森貝塚の価値を再確認し、その良さを多くの人に伝えて来園者の数を増やしま

同窓会の方との対話



また、令和4年9月13日には、児童の大先輩である同窓会の方と対話する機会がありました。そこで児童は同窓会の方か

野口氏による講演会



す。まずは、令和4年9月7日に区役所文化スポーツ振興部文化観光課野口武之氏より品川区の観光業の課題に関するお話を伺いました。

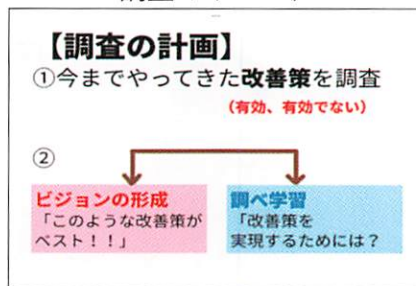
野口氏からは、区内の観光資源や区の観光振興施策についてなど、区がもつ観光地としての可能性と現在の状況について話してもらいました。児童は区内にも多くの観光資源があることと、それを活用できている所とそうでない所があることに気付きました。大森貝塚の良さや課題についても、おぼろげながらに見えてきたようでした。

調査のイメージ



ループで練り上げた後、18日に行われた本校の学芸発表会で、全校児童と保護者に向けて発表

調査のイメージ



ら、大森貝塚の印象や子どもの頃の思い出などを伺いました。昔の大森貝塚の事を聞いて児童が知識を広げるだけでなく、児童が調べた事や課題に向かう思いを同窓生の方が聞くことで、幼少の頃より慣れ親しんだ史跡の価値について再認識をしていただくきっかけとなったようでした。

児童による発表（学習発表会）



文化観光課の方や同窓会の方、地域コーディネーターら、これまで

児童のプレゼンテーション資料



児童のプレゼンテーション資料



をしました。保護者からは発表の感想とともに、児童の案に対する率直な疑問点や改善点を指摘してもらい、さらに案の改善を図りました。実社会で働く保護者の指摘は児童にとって貴重な意見となり、自らの考えを批判的に振り返ったり、多様な視点を得られたりしたようです。令和5年2月26日には、

にお世話になった方々をお招きして、最終プレゼンの会を開きました。

児童による発表（最終プレゼン）



どのクラスも柔軟なアイデアと思考の深まりがみられ、最初に講義をしてくださった文化観光課の野口氏からは、「ぜひ課に持ち帰って

アイデアを検討したい」という旨のコメントをいただきました。地域の方や同窓会の方々の協力を得ながら児童が6年間で学んだ力を活用して主体的、対話的に学び深め、地域に貢献しようとする意欲と態度を育むことができました。6年生は卒業して、それぞれの進路に向かいましたが、多くの子も私たちはここ大井の地でこれからも生活し、大人になって、地域を支える力となってくれるはずですから、大井から離れて暮らしても子どもたちは自らの故郷と大井第一小で学んだことを誇りに思い続けてくれることでしょう。今回の学習に関わってくださった皆様に、この場をお借りして感謝の気持ちを伝えたいと思います。ありがとうございます。

令和5年度の教職員の異動

I 退職

校長 藤森 克彦

II 転出

副校長 加藤 高嗣

（町田市立南第三小学校へ）
主幹教諭 福本 千絵

副校長昇任（品川区立旗台小学校へ）
主任教諭 山路 怜子

（世田谷区立山野小学校へ）
教諭 片岡 菜月

（東久留米市立本村小学校へ）
教諭 金谷美寿々

（中央区立明石小学校へ）
教諭 滝川 幸恵

（港区立筭小学校へ）

令和4年度の児童の活躍

文部科学大臣杯第18回小中学校

将棋団体戦 東京都予選

準優勝 5年梅組 西尾勇人

5年梅組 飯塚太祐

5年梅組 永田桐麻

全国小中学生「紙リサイクルコンテスト」

2022（公益財団法人古紙再生促進センター）

作文部門銅賞5年梅組 上利 遥

明るい選挙ポスターコンクール

品川区選挙管理委員会

特選 6年梅組 竹内 隆

6年梅組 井上奈々

税に関する絵はがきコンクール

一般社団法人品川法人会

入選 6年松組 山田彩郁

6年竹組 松本 華

6年梅組 田中沙知

防災ポスターコンクール

品川防災まちづくり部

入賞 3年梅組 藤川大陸

同窓会会員通信欄

昭和15年梅組 代田 益穂

○コロナ中で先送りしていたクラス会・・・お目にかかれることなく、山田文子さん、他界の報に接し、お悔やみ申し上げます。

昭和16年竹組 小島 章伸

○会報ありがとうございました。懐かしく拝読いたしました。ウイズ・コロナの大変な時代、幹事皆様のご活躍に感謝。

昭和18年雪組 北河原暢子

○私91歳になり身辺整理の為、今年度で終わりとさせて頂きます。今までありがとうございました。

昭和23年松組 神川 敦子

○新田義貴殿「ジャーナリストという仕事」楽しく読ませて頂きました。私も約60年前、テレビ放送が始まったばかりの頃、NHK教育局で3年程仕事をしておりました。ウクライナの今、大変な状況と思いますが、現場が身に合っている方にとっては、命掛けでも頑張れると思います。お身体大切にお仕事を続けてください。

昭和36年竹組 大橋 文恵

○兄、白井靖久（昭和19年3月9日生）が令和4年4月9日に78歳にて急逝いたしました。

昭和46年雪組 卒 石田 祥子

○昭和46年雪組同窓生は、後藤正典先生と、大井第一小学校150周年に会えることを楽しみにしています。

物故者

情報をお願いした方を順次掲載いたします。謹んでお悔やみを申し上げます。

卒業年組 氏名 逝去年月日

元教員 植本美春 R3.8.27

S10松 福井俊夫 R4.3.31

S11竹 齋藤 肇 R3.6.6

S11竹 堀岡正義 R4.6.13

S11梅 久保田順子 R2.8.8

S14松 平松一郎 R4.8.15

S14梅 広沢志げ子 R4.8.3

S14梅 宮本久子 R4.4.4

S15梅 田中和子 R4.1.28

S15梅 西村三千代 R4.5.28

S16松 田中夕子 R4.7.28

S18松 井手哲哉 R4.5.5

S18松 代田繁夫 R4.5.17

S18松 満喜良夫 R3.10.17

S19松 橋本俱久 R3.3.7

S19月 三谷正夫 R3.3.7

S19月 水澤和子 R元.7.5

S19月 笠原美重子 R4.4.5

S25梅 白井都子 R2.5.5

S20女 楠 和子 R3.8.26

S20女 山野正子 R元.9.4

S22男 櫻井嘉雄 R4.11.12

S23竹 望月洋子 R4.4.4

S26松 平出 武 R4.12.16

S26松 望月章夫 R4.1.16

S27松 大野弘道 R3.4.2

S30雪 白井靖久 不詳

S31雪 横尾修三 R4.4.9

S32雪 小宮 学 R2.12.30

S35梅 榎原真治 R4.4.28

S35星 町井 孝 R4.10.4

S43花 寺内幹夫 R3.8.8

S47松 鹿児島信介 R4.6.30

S51雪 安藤裕一 不詳

S54雪 前号で掲載いたしました木幡宏通氏の名前に間違いがありましたので訂正いたします。



異業種後継者座談会

同窓会会報20号からスタートしたこのコーナーでは、様々な職業につかれた同窓生の寄稿文やインタビューを紹介してきましたが、6回目となる今回は、趣向を変えて、地元大井で家業を継がれた、異業種のお三方を招き座談会を開催いたしました。



平成 5 年竹組卒
割烹・とんかつ ひろせ
清瀬代表取締役
廣瀬慶人氏



昭和 58 年竹組卒
鹿嶋神社宮司
大野素道氏



昭和 56 年梅組卒
小出不動産代表取締役
小出明氏

大野同窓会会長 本日は、お忙しい中、お集まりいただきまして有難うございます。また、日頃より、同窓会にご協力をいただきまして有難うございます。こちらで、予め用意いたしました質問に答えていただきながら、この場を利用して、さらに交流できれば良いかと思えます。

間 創業はいつどなたが起こされたのですか。今は何代目でしょうか？

小出 9年前に他界した父が1952年10月に創業した不動産会社を2014年に引継ぎました。(父実氏は本校昭和16年卒)

大野 鹿嶋神社は、1054年前に来院が鹿嶋神社から御霊をわけていただいたのが最初です。私の家系は名主であったため江戸時代から神主も兼ねるようになり、現在16代目です。2年前父が他界して宮司を引き継ぎました。(父弘道氏は本校昭和27年卒)

廣瀬 大正元年に曾祖父が甘味処を始めたのが最初で、軽食堂、鐘紡社員食堂を経て平成元年から現在の場所に至ります。4代目(中継ぎした叔母を含めると5代目)で4年前に引き継ぎました。(父平二郎氏は本校昭和35年卒)

間 家業を継ごうとした時の心境をお聞かせください。経営者として苦労している点、工夫している点など。

小出 5人兄弟で男は一人で長男として父の背中を見て育ちました。外での修行を経て入社しましたが、社員とのコミュニケーションに苦労し



ています。今は飲んで・・・との時代ではないので。先代と比較されるのは宿命。父の作った地盤で仕事をさせてもらっており、感謝しています。

大野 総代さんから権宮司と呼ばれて育ちました。お祭り好きですし、資格を取って自然と継ぐことになりました。先代は学者肌な上、慎重な性格でしたので70年間宮司として勤め上げました。すごかったと思います。私は父とは性格が少し違うので、間違いのないように勤めたいと思います。また、昨年の大祭は賑やかさが戻ったようでした。

廣瀬 私も3人兄弟で男一人のため家業を継ぐことを刷り込まれていました。大学の時、父が大病した報を遠くの島で聞き、すぐに戻れず大変心配しました。その時決心したと思います。引き継いだ時は、先代時代の人がいるため、新しい仕組みを始めるにはお互いストレスになるのでタイミングを見て協力と理解を得るようになりたいと思っていました。また商売について先代が築いた土台があるので、コロナの影響でお客様が来てもらえない状況が続きました。現在でも5割くらいです。座席間隔を広くまた大宴会ができない、法事案件も規模が小さくなり、どこまで対応できるかがこれからの課題です。

内科・循環器内科・ペインクリニック

柿島 医院

【診療時間】 月曜日 8:00~14:00
火曜日・木曜日・金曜日 9:00~12:30 15:00~19:00
土曜日 9:00~12:30
【休診日】 水曜日・日曜日・祝日

医療法人社団公孫堂

内科・循環器内科・糖尿病内科
在宅医療・訪問診療

安澤 医院

〒140-0014 東京都品川区大井 5-14-4
TEL. 03-3772-5757 FAX. 03-3772-5655

同窓生割引有

71周年記念 最終キャンペーン実施中

71st Anniversary

大井第一小学校前 小出不動産

相続問題から土地の有効利用など
不動産の事ならお任せください!

0120-513-117

140-0014 東京都品川区大井5-10-9

お客様に来てもらえる状況を柔軟な発想で対処して地域に恩返ししたい。間 地元での活動はやり易いでしょうか。やり難いでしょうか。

小出 生まれも育ちも大井町エリアで10年前から公園の清掃を社員全員で月2回しています。また違反広告の撤去活動を品川区認定にて行っています。地元で育ててくれた方々に恩返しをしたいと思います。やり難いことはありません。

大野 暦に従って毎年行事を行っています。6月大祓い・7月中祭・10月大祭・12月大祓い等の行事を今の時代に合った形で取り戻したいと思っています。また、鹿島町会に入って有意義な活動をしています。町会長からも教えて頂くことも多く大井町は良いところだと実感しています。

廣瀬 飲食の家のゆえ、地元の皆様からご負担頂き、助けて頂きました。新しいお客様も少しずつ来ていただけるようになりました。マンションが増えて若い方もいます。馴染みのお客様と新規のお客様の両者が来やすい環境を作りたいと思います。

間 池上通りの商店も減って形態が変わってきていますね。

小出 商店をやめて賃貸併用の住宅になっていきます。商売の影響もありますが、高齢になり子どもがいても引き継いでくれない状況です。しかし大井町の今後の状況は良いと思われれます。広町のJR跡地にツインタワーや品川区役所が今より駅そばに

新築されます。品川区の転入転出の増減数は他区は下降ですが横ばい見込みです。大きな減りがないことは商売としては良い環境です。都心に近い、新幹線品川駅、羽田空港へのアクセス良好。羽田空港勤務の方も大井町に大勢住んでおられます。また「東小路飲食店街」のようなレトロな所もあり、魅力的な街になっています。大井町で商売を始めたい方も多い、副都心になるのでは…?

間 小学校の同窓生との交流は続いていますか。

小出 クラス会等はしていません。引越していなくなった人が多いです。周囲にいません。

大野 同様です。ほとんど交流はありません。

廣瀬 自分が修行期に居なくなった方が多く地元にいるかわからなくなっていました。ただ今は商売柄、会いやすい環境にあると思います。

間 家業を継いだ境遇が近い皆様で共感できることがありませんか。

廣瀬 不動産情報は参考になります。マンションが増えると新しいお客様も増えます。接客業は好きです。気持ちが大きく揺れる場面(法事や歓送迎会等)に接しられるのが嬉しい。皆様のお役に立てるのが嬉しいです。大野 今回の座談会で、不動産業の小出様と、飲食店業の廣瀬様とお話が出来てこの大井町が良い街であることが改めて再認識できました。間 同窓会への要望、注文はありますか。

小出 会報は見えています。さっと見て興味のあるところはじっくり見ます。担任の先生とか知っている人の情報です。ホームページも含めて継続して欲しいです。弊社のお客様はホームページをまず見ます。そして会社を外から見に来たり、中に入ってきてもらえる方もいます。要は、知らないうちに見られているということなんです。

廣瀬 疎遠になってきている人と繋がり合える仕組みを作ってほしいです。掲示板のような書き込みが自由にできるようなれば近況を伝え合い、活発になると思います。

間 今後の夢豊富をお聞かせください。

小出 地元の皆様のおささえを頂いて、



① 100年企業になる(現在71年)。
② 一番になる。品川区内でのリーダーングカンパニーになる。
③ 生涯現役で次のバトンを渡す準備をする。以上です。

大野 肅々と毎年、暦に従って行っている御祭事を続け、次世代に受け継ぐ事です。
廣瀬 創業110年、大井の土地と歩んだ、素材を生かした仕事をします。大井に恩返し、街の発展にお役に立てるよう頑張ります。
取材日令和5年2月24日(金)
会報部員 大野・住友・井上

地元へ奉仕する店
Acc 21(有)アクツ電気
本店 品川区大井3-5-7 (三ツ又本通り) ☎ 3773-1062
リフォーム・各メーカーの修理承ります

割烹 とんかつ
ひろせ
50名様から少人数様まで
多様な会合、ご宴会に対応しております。 **お弁当、お届けしております**
品川区大井4-1-2 TEL 3771-7466 FAX 3778-7693

Keihin Printing Company
京浜印刷株式会社
企画・デザインから製本までの一貫したシステムで
皆様のお手伝いをいたします。
◆営業品目◆
パンフレット チラシ
広報誌 封筒
プログラム ポスター
その他製本まで
〒140-0013 東京都品川区南大井4丁目7番3号
Tel:03-3763-7321(代表) Fax:03-3764-6839 E-mail:keihin@sirius.ocn.ne.jp

品川合同葬祭株式会社
代表取締役 猪飼 英介
24時間 365日対応
お電話ください
事前相談承ります
霊安室完備
☎ 03-120-478-594
東京都品川区東大井5-25-19

大井第一小学校の児童を 撮り続けて60年余り カメラマンのまもちゃん

池田 佑氏
まもちゃん



二年後に開校150周年を迎えるにあたり、昭和・平成・令和と60年以上にわたり、大井第一小学校の児童の思い出の場面を撮り続けてこられた、カメラマンの池田氏にお話を伺いました。池田氏には、同窓会会報5号でも登場していただいています。今回はより深い話をお聞かせいただきます。

問 大井第一小学校と関わることになったきっかけは何でしたか？

池田 駆け出しカメラマンとして昭和32年から仕事はしていました。たまたま、当時、1年生の遠足に保護者として参加していた森商会社長が撮影した写真を、当時の葛生校長先生が採用したことがきっかけでした。その後昭和35年卒の卒業アルバム制作を仲山校長先生から託されて以来、現在に至っています。

問 今まで様々な行事に関わってこられたと思いますが、印象に残ったことを伺っていききたいと思います。まず、遠足の思い出からお願いします。

池田 新宿御苑・浜離宮・鎌倉等いろいろなところへ行きましたが、保護者の付き添いが多かったことと、お母様方が着物を歩くことに苦労されていた記憶があります。付き添いは、海老根校長先生の頃まで続いたので、はないでしょうか。



問 次に修学旅行(現移動教室)についてはいかがでしょう？

池田 奥日光の散策中に児童が俳句を作り、それを夜に児童が採点し、優秀な作品をアルバムに入れるなどしたことが思い出としてあります。まさに野外授業ですね。また、黒田校長先生の時に私が同行して、奥日光の切込湖・刈込湖に行き、風雨が強まる中、ずぶぬれになった記憶があります。服が濡れて着るものがなく、パジャマ姿で陽明門などを見学しました。今では考えられませんが、私が毎年、日光に行っていたもので、先導役を仰せつかった次第です。ですから、本業のカメラマンの仕事ができず、写真をほとんど撮れませんでしたので、帰ってから神崎先生に叱られました。

問 現在、臨海学校はありませんが、臨海学校では何かありましたか？

池田 昔は、中学生は保田、小学生は岩井、ともに千葉県の宿舎に行きました。その中でも一番の記憶は、「暁(真夜中)の解散」です。岩井からの帰りの到着が夜中の1時でしたから、学校には心配した保護者が大勢駆けつけていました。遅れた理由は、今では考えられませんが、バスの配車です。当時は、他校の児童を岩井に運び、帰りに大井第一の児童を運んでくるといったピストン輸送でした。到着便が遅れたために、岩井出発が大幅に遅れ帰りが夜中になったという事です。児童も大変でしたが、先生も学校に雑魚寝を強いられる状況でした。女の先生は自宅まで送り届けました。また、臨海学校で泳げない児童に「抱っこちゃん」状態でしたがみつかれました。それでも臨海学校を最後まで楽しんでもらったことが、忘れられません。

問 林間学校についてはどうでしょうか？

池田 林間学校では、キャンプファイヤーとか飯盒炊飯をするのですが、その指導係をよくやりました。そもそも学校での準備段階で、黒板に指導係「まも」ちゃんと名前が書かれるくらいでした。特に若い先生は火の起こし方もままならなかったもので、先生方のお手伝いもしました。よき思い出です。また、布団のたたみ方の説明も私の担当でした。マットレスと布団をどのような順番で、どのようにたためばキッチンと押し入れに収まるか、コツを児童に教える係です。押し入れへの入れ方が悪いと宿舎の人から、全部一からやり直させら

れることもありましたので、大井第一の名誉のためにもすっかり手ほどきしたものです。今は、たたみ方は押し入れに写真入りで解説しているそうです。臨海学校や林間学校では、先生方と一緒に教育に関わっていた感じがします。保護者の中には出発前に「子どもが悪いことをしたら遠慮なく叱ってください。」と言われる方もいました。

問 他に何か伝えたいことはありますか？

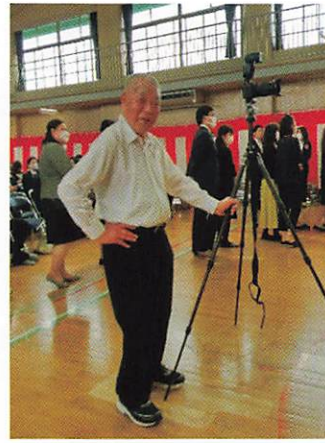
池田 若い頃は、先生方との年齢も近く一緒に野球を楽しんだりしました。多摩川で大田区の学校との試合に参加した時に、6年生がお応援にかけつけ、「写真屋さ〜ん」と声をかけられたので、先生でないことが相手チームにばれて冷や汗をかいたこともありました。大井第一の先生のように皆さんに接していただき、大変感謝しています。思い出に残っていることとして体が不自由にもかかわらず努力家の児童がいました。私もこの子に負けないようにと



今でも勇気づけられています。

問 最後に大井第一の児童および同窓生への期待をお願いします。

池田 大井第一は児童数が多い学校でどこに行っても目立ちます。皆が注目していることを忘れず、模範になるような行動をとり続けてもらいたいと思います。同窓生に対しては、大井第一を忘れないで、いつでも遊びにきてもらいたいし、大井第一の卒業生であることを誇りに思ってもらいたいのです。



今年の卒業式でも大活躍

今年で89歳になられるまもちゃん、二時間半にわたり楽しいお話を聞かせていただき、ありがとうございます。

取材日令和5年1月27日(金)

会報部員 大野・住友・井上

第14回同窓生の集い報告

令和4年10月16日(日)11時～15時、大井第一小学校多目的室に於いて3年ぶりに開催しました。コロナ禍も落ち着いてきたと判断しての開催でしたが、講演会は見送り、写真等の展示物だけとしました。それでも、約90名の参加者で賑わいました。

(「同窓生の集い」実行委員会)

同期会・クラス会報告

昭和35年卒梅組クラス会

昭和35年梅組卒 杉本 晴重

日時 令和4年10月16日(日)

第14回「同窓生の集い」の日に合わせて、3年振りのクラス会を大井町阪急ザ・ガーデンのイタリアンで開催しました。コロナ禍の自粛生活も終わりに近づき、久しぶりの集いに女性8名、男性6名の14名が集まりました。遠く京都から参加の木川田君、北杜市から参加の斎藤さん、有難うございました。近況報告などであつという間の2時間でしたが、その後、場所を喫茶店に移して更に楽しいひと時を過ごしました。

一つ非常に残念なことは、ここ2年の間に小宮学君と安養寺明彦君がご逝去されたことでした。特に小宮君には大井第一小学校同窓会会報20号の「同窓生紹介」

第一回に登場してもらい、クラス会の常連でしたので寂しい限りでした。若い若いと思っていた我々団塊の世代も後期高齢者になってしまいました。今後はもっと頻繁に会おうと再会を約束して解散しました。



守田先生を囲んでクラス会

昭和38年梅組卒 田辺由美子

日時 令和5年3月16日(木)

場所 メゾンポール・ボキューズ (代官山)

東京に開花宣言が出されればかほか陽気となったこの日、担任である守田瑠璃子先生の96歳のお誕生日を祝うクラス会を開催しました。前回は先生が私たちの古希のお祝いをしてくださったので、今回はお礼も込めて、先生のお誕生祝いです。



ちょうど60年前

の3月に大井第一小学校を卒業した私たち。卒業文集やアルバムを見たり、校歌を歌ったりと、昔に思いを馳せました。卒業式が終わり教室に戻ると、先生が黒板に「山の頂は寒い(エドワード・ウィンパー)」と書いてくださったね、難しくあのころはわからなかったけど、今になるとしみじみと感じることがあるよね、などと盛り上がりました。歩く速度は少しゆっくりになりましたが、私たちのことをよく覚えてくださっていて、いまだに皆をばげましてくださいます。いつまでもお元気で見守っていてほしいなと思います。

クラス会・同期会支援

クラス会・同期会を開催され、左記の事項にご協力をいただいた場合は、同窓会より補助金を差し上げます。

当補助金制度の仕組み

- ①クラス会・同期会報告投稿
 - ・開催報告記事(400字以内)
 - ・出席者の集合写真(数名以上)
 - ・クラス又は同期の最新名簿
 - ②幹事へ補助金5千円送付
 - ・幹事の卒業年・氏名・住所
 - ③回数と期限
 - ・1クラス会又は1同期会につき1回/年
 - ・2023年4月～2024年3月20日まで投稿受付
 - ④送付先 大野正恒宛
 - *尚、投稿していただいた記事と写真は同窓会会報又はホーム・ページに掲載いたします事をご了承下さい。
- 寄稿のお礼と投稿のお願い**
- 皆様のご協力で、会報第25号を発行することができました。寄稿して下さいました皆様、有難うございました。紙面の都合上割愛した箇所がありましたことをご了承願います。思い出等随時投稿をお待ちしています。3月20日までに事務局宛に郵便又はメールでお送りください。

第17回総会報告

日時 2023年5月27日(土) 14時
Zoom 並行開催 出席者13名

一、会長挨拶 大野正恒

二、来賓挨拶 吉川信次校長
杉浦紀彦副校長

三、議 事

- ①事業報告・収支決算報告及び
監査報告の承認
- ②事業計画及び収支予算の承認
- ③役員改選の承認

会 長 大野 正恒

副会長 住友 光男

副会長 杉本 晴重

副会長 井上 幸子

監 事 大山 義広

監 事 岩城 英規

以上の議事について承認されました。
詳細報告はホームページをご覧ください。

第18回総会のお知らせ

日時 2024年5月25日(土) 14時
場所 大井第一小学校

*通常総会を毎年5月の第4土曜日に開催しております。また、2022年からZoom並行開催を実施しておりますので、会場に来られない方も自宅等のPC等で出席可能です。都合により変更になる可能性もありますので、詳細はホームページにてご確認の上、ご出席願います。

会費納入のお願い

同窓会事業を継続していくには、会報等の印刷代、通信費、事務費、母校に関わる慶弔費等の諸経費がかかります。令和4年度の会費納入者は五〇八名で約六、〇〇〇名に会費第25号を送ることができました。これからの安定した同窓会活動を続けていくために、会費納入に皆様のご理解とご賛同を心よりお願い申し上げます。寄付も承っております。

一口 1,000円
同封の振込用紙をご利用頂き、左の口座に9月末までにお振り込み下さい。
00東京00170・012254
大井第一小学校同窓会

ゆうちょ銀行口座からATMでの振込をお奨めします。

項 目	金 額	項 目	金 額
(収入の部)		通信運搬費(事)	390,000
会費収入	1,002,738	クラス会補助金(事)	5,000
入会金収入	41,400	事業費雑費	20,000
寄付金収入	90,000	事業費 計	995,158
雑 収 入	5,017	[管理費]	
①当期収入 計	1,139,155	会 議 費(管)	3,120
(A)前期繰越収支額	2,694,692	通信運搬費(管)	0
②収 入 計	3,833,847	事務用品代(管)	2,773
(支出の部)		管理費雑費	3,000
[事業費]		管理費 計	8,893
同窓生の集い費(事)	4,934	③当期支出 計	1,004,051
会費出版費(事)	566,275	(B)当期収支額(①-③)	135,104
広 報 費(事)	7,784	[当期特別支出]	
名簿管理費(事)	0	次期繰越収支差額	2,829,796
会 議 費(事)	1,165	(A)+(B)	

名簿の資料提供にご協力を

名簿委員会では、会報をお送りするため、「個人情報保護法」に則り、同窓会員の皆様の自宅住所、電話番号の個人データを厳重に管理し、保持しています。

転勤、転居、結婚等により変更となる場合には、事務局までお知らせ下さい。近年は、物故者の連絡も多くなります。(ホームページからも可)住所不明者の消息につきましては、今後も更なる皆様のご協力をお願いいたします。

連絡先はホームページ内、または、事務局・大野宛お送りください。

編集後記

私達の生活もコロナ禍前に徐々に戻り、クラス会報告も届くようになりました。2年後の開校150周年は大勢の同窓生とお祝いしたいと思います。

編集委員

昭和14年卒	津田 照通
昭和30年卒	木村 親光(イラスト)
昭和34年卒	森 秀雄
昭和35年卒	平林 幹夫
昭和35年卒	杉本 晴重
昭和39年卒	住友 光男
昭和42年卒	榎原 恵
	井上 幸子



同窓会の運営にご協力を!!

2年後には開校150周年も控えております。運営に参加して頂ける方を随時募集しております。また、150周年時にタイムカプセルを開ける学年の方々の連絡もお待ちしております。

同窓会事務局

同窓会ホームページをご覧ください。
URL <http://oildoso.net>



同窓会 HP QRコード

大野 正恒 (名簿担当)
TEL・FAX 03-3772-5527
E-mail wpjny726@yahoo.co.jp

住友 光男
TEL 090-5750-2602
E-mail m.sumitomo@poplar.ocn.ne.jp

杉本 晴重
TEL 03-3773-9445
E-mail gogoharusugi@yahoo.co.jp

井上 幸子 (会報担当)
TEL・FAX 03-3775-6596
E-mail yama_sachiko_i_0209@festa.ocn.ne.jp

品川区立大井第一小学校
〒140-0014 東京都品川区大井 6-1-32
TEL 03-3771-5240